

『国 語』（解答用紙）

得 点			
受験番号		氏 名	

※受験番号は算用数字で記入すること。

【1】

問1 (4点)	「 過 労 死 」					
問2 (3点 ×3)	A	5	B	3	C	4
問3 (8点)	<p>集団に対する依存や連帯を排して、完全に自律した個人として生きること。 (33字)</p>					
問4 (8点)	<p>組織から強要されるわけではなく、その成員が組織に忠誠を尽くしてもいいし、尽くさなくてもいいという関係。 (50字)</p>					
問5 (2点 ×5)	D	2	E	2	F	1
	G	2	H	2		
問6 (3点 ×2)	X	4		Y	2	
問7 (1点 ×5)	a	人為（ジンイ）	b	暴走（ボウソウ）	c	反転（ハンテン）
	d	とら（捉える）	e	き（帰さない）		

【2】

〔解答例1〕

・私は、平時には自給率の目標を立てて、現在以上に国内の農業生産の拡大をはかり、その上で、不測時に食料の緊急増産で対応するべきだと思います。国内に農業生産の基盤がなければ、不測時の食料増産は不可能です。これまで、日本は自給率向上に失敗してきましたが、国産農産物の安全・安心をアピールし、また、欧米化した食生活を見直して、新たに米を使った食品を開発したりすることで自給率向上は可能だと思います。また、ドイツやイギリスの農業は、アメリカやオーストラリアのような大規模経営ではありませんが、1961年に日本より低かった自給率を高めていますので、こうした国から学ぶことでも国内の農業生産の拡大は可能になるのではないかと思います。(304字)

〔解答例2〕

・私は、平時には、日本の食料供給のためだけでなく、世界の飢餓問題の解決のためにも、自給率の目標を立てて国内の農業生産を拡大していくべきだと思います。日本にとっては平時でも世界には平時でない飢餓に苦しむ人がいるのです。そこで、耕作放棄地での農業生産を奨励し、農作物を政府が買い上げて飢餓で苦しむ人に援助できないかと思っています。その際、農家で働き手が不足する場合は外国人労働者の就業を進めるべきです。こうやって平時の国内の農業生産が拡大すれば、不測時の食料増産も容易になります。なお、自給率向上は、国産農産物の安全・安心をアピールし、また、欧米化した食生活を見直して、新たに米を使った食品を開発したりすることで実現できると思います。(314字)

〔解答例3〕

・私は、政府は、平時の食料供給は市場に任せて、不測時の政策だけを行うべきだと思います。そもそも、日本の高品質な牛肉や果実といった日本の国土に適した農業は、カロリーベースの食料自給率にはあまり反映されていません。ところで、これまで日本が自給率目標を達成できなかったのは、日本の農家の経営面積が、アメリカやオーストラリアなどの農産物輸出国と比べて小規模で、大規模農業を行う輸出国からの安い農産物を消費者が支持したからです。そして、諸外国との自由貿易を強化する経済連携協定の締結が進むことで、今後、様々な農産物の輸入が消費者の支持を得てさらに拡大し、自給率の低下が進むでしょう。そこで、不測時のために、農産物輸出国との関係を強化し、食料の備蓄に力を入れるべきだと思います。(332字)